

2022年12月28日

各位

株式会社 地域デザインラボさいたま

北本市の「企業版ふるさと納税にかかるマッチング支援業務委託」の受託について

りそなグループの地域デザインラボさいたま(社長 青木 大介、以下「ラボたま」)は、企業版ふるさと納税制度を活用した地域課題解決を目的に、本日、北本市から「企業版ふるさと納税にかかるマッチング支援業務委託」を受託しました。

※企業版ふるさと納税制度は、自治体が行う地方創生事業に対して寄附を行った企業に、税負担の軽減措置が与えられることで、地方創生の充実・強化を図る制度

➤ **財源確保と地域課題解決事業をサポートし、持続可能な地域社会の実現を目指します**

北本市は、「緑にかこまれた 健康な文化都市 ～市民一人ひとりが輝くまちをめざして～」の実現に向け、様々な施策を展開しています。ラボたまは、りそなグループの幅広いネットワークを生かした寄附候補企業の開拓や寄附実現に向けた地域課題解決事業の企画立案をサポートし、財源の確保と地域課題解決政策の実現を後押しします。

【業務概要】

事業期間	2022年11月～2023年3月
実施業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附候補企業に対する北本市の事業の紹介 ・ 寄附候補企業の新規開拓及び北本市に対する寄附候補企業の紹介 ・ 寄附候補企業の関心を引くプロジェクトの企画・実施に係る協力や助言、情報提供等 ・ そのほか、北本市の寄附に資する支援

【イメージ図】



ラボたまは今後も産学官金連携のハブ機能を発揮し、自治体の財源確保や中間支援組織等*の地域の担い手の発掘・育成を通じて、地域のこまりごとを解決し、日本一暮らしやすい埼玉県の実現を目指します。

※まちづくり会社や観光協会など、地域の担い手によって運営される、行政と地域の間にとって様々な活動を支援する組織

以上